

福島県教育庁南会津教育事務所 総務社会教育課

# 読書活動推進NEWS

## おとぎのへや ～ 南会津町立館岩小学校、館岩幼稚園・小規模保育所 ～

1月17日(水)に南会津町立館岩小学校と館岩幼稚園・小規模保育所を訪問し、館岩地区を活動拠点とする読書活動ボランティア「おとぎのへや」の皆さんによる読み聞かせの様子取材しました。ボランティアの皆さんに選書についてお話を伺うと、「季節に合わせて、それぞれの学年の子供たちを楽しんでもらえそうな本を選んでいきます。今回は季節に合わせた本やメッセージ性のある本を選びました。10分間という時間枠がありますので、選書には一番気を遣っています。」と話してくださいました。あいさつを交わした後に読み聞かせが始まると、どの教室も静寂の中に読み手の声が響き、子供たちは本の世界に引き込まれていました。



低学年「十二支のお節料理」

中学年「かまくら かまくら ゆきのいえ」

高学年「ことばとふたり」



小学校「こんな本読んだよ」コーナー

「読み聞かせでは、自分で選ばないような本を聞かせるので、読書の幅が広がっています。」 (6年児童)

「地域の方による読み聞かせは、教職員とは違う味とよさがあります。子供たちは毎回楽しそうにしている、よい時間を過ごしています。」 (平山先生)



館岩会館での事前リハーサル



絵本の読み聞かせ、パネルシアターやペープサート劇などが次々と披露されて、子供たちもこの表情です。



「限られた職員による保育の中だけではなかなか難しい読み聞かせを、ボランティアの皆さんがいろいろなバージョンで見せてくださるので、とてもありがたいです。子供たちは毎回楽しみにしています。」と平野主任さんが話してくださいました。また、「子供たちから自分たちもパワーをもらっています。」「子供たちと接していると子供は地域の宝だなあと感じます。」と語るボランティアの皆さんは、どの方も温かな眼差しでした。「おとぎのへや」の取材訪問を通して、学校や園・所の教育活動における地域との連携の重要性とそれらが両者に及ぼすメリットの大きさを感じました。